

かくれんぼ　は楽しい遊びですが　教習原簿　が隠れて見つからなくなってしまっては一大事！

ここでご紹介する原簿の管理システムは自動車学校の教習生の原簿がかくれた事がわかるように見張っている変則　「かくれん簿」です。

高額の原簿検索機やパソコンを全く必要とせず「かくれん簿」1台で原簿が持ち出された日時と戻った事を記録します。したがって毎日の教習終了時はもちろん、確認したい時にいつでもその時点でのかくれている（戻っていない）原簿が誰のもので何時からかを簡単に瞬時に確認することが出来ます。

たまたま戻っているので事件にはなっていませんが、気がついていないだけで現実には無断外泊している原簿は時々あるようです。　　どんなに注意を促しても5%前後は持ち帰ったりしているようです。

この持ち帰りは、永久に紛失して　大事件　に　なってしまうケースの最大の原因のひとつです。
戻っていない事実が早めに分かれば解決も早く、紛失する確率はきわめて低くなります。

機械　を導入しての　原簿管理　は　個人情報管理　と併せて、学校内部はもちろん生徒さんやご家族及び　外部関係機関　に対しても　安心･安全　と学校の　信用信頼　を高めてくれる事でしょう。

簡単確実に、戻っていない原簿を確認できる現代版「かくれん簿」があれば安心です。

人力で原簿の入出庫を確認する作業は時間もかかり
とても大変で **非効率、非生産性** そのものです

「かくれん簿」の使い方

原簿に特殊バーコードシールを貼ります。
「かくれん簿」本体の電源を入れます。
原簿を出入庫するときに、かくれん簿本体に接続したバーコードリーダで、番号を読み取ります。

― 作 業 は、た っ た こ れ だ け ―

いつでも「かくれん簿」本体のキースイッチの簡単な操作で

その時点で出庫したまま戻っていない原簿の番号と出庫した時刻を順番に表示します。

大型キースイッチの採用で見やすく使いやすい設計となっています。
データは、「かくれん簿」本体の電源を切っても保存されていますので、前日から戻っていない原簿でも確認できます。
「かくれん簿」本体のバーコード読み取りモードを、出庫専用、入庫専用に簡単に切り替えできますので、読み取りの間違いを事前に防止できます。　出庫、入庫を自動で判別するモードでの運用も可能です。

一般仕様

管理機外形寸法（約）	高さ　５５　×　幅　２１０　×　奥行き　１５０　（本体部：突起部を除く）
重　　　　量（約）	約１．２Kg（本体部）
電　　　　源	AC１００V
環　境　条　件	使用温度範囲　０℃～＋５０℃　　保存温度範囲　－１０℃～＋６０℃
液　晶　表　示　部	１６文字　２行
出　庫　回　数　上　限	一日あたり最大８００回
教　習　生　番　号　桁　数	最大８桁まで対応

別売の特殊バーコードシール（水濡れ、擦れに強く、個人情報対策、糊付き）は１枚１８円です。

※改善改良のためお断りなしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。

発売元　９５０－０９５１ 新潟市中央区鳥屋野 2-11-16 日 本 通 信 株 式 会 社 TEL０２５－２８３－３１００ FAX０２５－２８３－３１１９ URL：//www.nippon-tsushin.jp	取扱店

！安全に関するご注意　　商品を安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

2009.1